

- 二十一、秀逸賞 八点 二本松市
二四七 湯豆腐や命をつなぐ日記書く伊藤 孝雲
- 二十二、秀逸賞 八点 大玉村
五三五 百たびも夢で稲刈る仮舎かな吉原 瑞雲
- 二十三、秀逸賞 八点 中央区(東京都)
一三四五 燈台は祈りのかたち寒椿北島 大果
- 二十四、秀逸賞 八点 南会津町
三〇 播粉木に母の歲月木の芽和え柏倉 清子
- 二十五、秀逸賞 八点 国東市(大分県)
六五九 一枚の水一枚の紙を漉く吾亦 紅
- 二十六、秀逸賞 八点 防府市(山口県)
一九七 オルゴールの蓋あきしまま春深む篠原 久子
- 二十七、秀逸賞 八点 大河原町(宮城県)
一六四二 綾取りの指の記憶や春の雪日下 節子
- 二十八、秀逸賞 八点 喜多方市
二〇七 立春や下駄の輪積みの空無限坂口 フヂ子
- 二十九、秀逸賞 八点 喜多方市
二〇二 山見ゆる窓を磨きて卒業す原 トキ
- 三十、佳作 七点 福島市
一九 柿日和絵筆一本買ひに行く蒲倉 琴子
- 三十一、佳作 七点 二本松市
三七 決断のつかの間を炭つきにけり安齋 くみ子

- 三十二、佳作 七点 二本松市
二六二 寒漉の水音荒くこぼしけり野地 千鶴女
- 三十三、佳作 七点 出雲崎町(新潟県)
四八八 地吹雪や津波の更地平らなり菅沼 儀忠
- 三十四、佳作 七点 玉川村
五六五 涅槃会やゆつくり生きること説かる古寺 初子
- 三十五、佳作 七点 さいたま市(埼玉県)
二五九 犬ふぐり小さき花にある氣迫稲葉 晶子
- 三十六、佳作 七点 福島市
一三八 郵便も人も来ぬ日や小鳥来る寺島 ミエ子
- 三十七、佳作 七点 二本松市
一四六〇 口喧嘩出来る夫あり成木責種 橋 ヨシ子
- 三十八、佳作 七点 喜多方市
五二七 主語のなき噂ばかりや磯焚火遠藤 正子
- 三十九、佳作 七点 福島市
七六九 幹とおる水のたしかさ初桜佐藤 典子

採点・入賞基準

一、特選句五点、秀逸句三点、入選句一点として集計致しました。
 二、単独句、高点順位とし、同一人による入賞は上位一句のみと致しました。
 三、同点の場合は特選句・秀逸句の多い順、番号の早い順と致しました。